

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
基礎デザイン実習C											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	岡本昌太 藤原祥子		実務 経験	有	職種	グラフィックデザイナー、カラーデザイナー					
授業概要											
形態、素材、色彩、構造について学び、平面構成力を身につける。											
到達目標											
デザイン科共通スキルとして以下を目標とする。①教員から得た情報を理解し、作品制作に臨むこと。②制作にあたって世間一般のトレンドやニーズをリサーチし、自分の作品に落とし込むこと。③ものづくりの制作過程で、平面または立体の構成力を養うこと。④自分の制作物について明確に説明、アピール出来ること。											
授業方法											
上級年次へ進級した際にあるべき作品制作に臨む「考え方」の根本を養うことを目標とする。個人ワーク主体。クラス＝目標を共にする仲間という認識をもって発案、制作相談、検証、発表、評価を行う。主体的に授業に参加することで自律した、いちデザイナーとしての意識を高め、集中した制作と円滑なコミュニケーションができるようになることを目指す。											
成績評価方法											
課題完成度60% 提出課題の完成度を評価する。リサーチ10% 制作準備と過程を評価する。プレゼン20% 制作物の発表方法、内容について評価する。平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
学生の自由な発想のもと、制作における相談、発表、検証、評価を行う。より良い作品制作に必要な学生間、教員とのコミュニケーションと制作過程を重視する。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、課題スケジュール										
第2回	コミュニケーションツールの作成										
第3回	表現手法①										

2022年度 日本工学院八王子専門学校

デザイン科 プロダクトデザイン専攻

基礎デザイン実習C

第4回	表現手法②
第5回	表現手法③
第6回	表現手法④
第7回	グッズ制作①
第8回	グッズ制作②
第9回	グッズ制作③
第10回	グッズ制作④
第11回	平面構成①
第12回	平面構成②
第13回	平面構成③
第14回	平面構成④
第15回	平面構成⑤